

作成日：西暦 2024 年 08 月 15 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：当科を受診したアトピー性皮膚炎患者に対するレプリキズマブの長期有用性に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

藤田医科大学病院を受診し、2024 年以降レプリキズマブを投与されたアトピー性皮膚炎患者

2. 研究目的・方法・研究期間

レプリキズマブは、ヒト化抗ヒトインターロイキン (IL) -13 モノクローナル抗体製剤として開発され、2024 年から臨床の場でも使用されるようになりました。IL-13 は、IL-4 と同様、炎症性サイトカインの一種であり、アトピー性皮膚炎に深く関わっています。レプリキズマブは、IL-13 の働きを抑制することで、アトピー性皮膚炎の症状を抑えています。レプリキズマブの有効性、安全性については明らかになりつつありますが、いまだ十分とは言えない現状があります。

本研究では、アトピー性皮膚炎と診断され、2024 年以降レプリキズマブを投与された患者さんに対して、レプリキズマブの、EASI75 達成率、効果不十分な患者さんの背景、治療の継続率などを解析することで個々の患者背景に即した治療法の確立について明らかにすることを目的とします。

研究期間は倫理委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報として、患者さんの病歴、治療歴、カルテ番号、臨床経過を示す写真などを個人情報に配慮した上で用います。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報提供はございません。

5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学 皮膚科 教授 杉浦一充

愛知県豊明市沓掛町楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9256

e-mail : ksugiura@fujita-hu.ac.jp

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医学部 皮膚科学

担当者：杉浦一充

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9256

e-mail : ksugiura@fujita-hu.ac.jp

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。